

# 2020年度事業報告書

自 2020年4月 1日

至 2021年3月31日

一般社団法人 全国モーターボート競走施行者協議会

## ま え が き

我が国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。

そのような中、公営競技の売上については、各競技とも電話投票売上の増加等により全ての競技において前年を上回る結果となった。特にボートレース事業については、公営競技の中では前年比で最も大きな伸びを示しており、28年振りに2兆円の大台を突破し、8年連続で売上がプラスとなっていることもあり、各施行者の収益面においても改善されている状況にある。

2020年度の売上状況は、総開催日数は4,601日（前年度比37日増）、総売上は2兆951億円（前年度比135.7%）、1日平均売上は4億5,536万円（前年度比134.6%）となり、前年度売上を大幅に上回る結果となった。

発売形態別売上は、本場911億円（前年度比74.3%、占有率4.4%）、電話投票1兆6,155億円（前年度比170.3%、占有率77.1%）、場外272億円（前年度比86.0%、占有率1.3%）、場間場外3,611億円（前年度比82.0%、占有率17.2%）となり、業界において策定した新型コロナウイルスに係るガイドライン（以下「ガイドライン」という。）に基づき、無観客での開催や入場制限を行った中での開催等による影響は受けたものの、ボートレース業界は大きくプラスとなり、電話投票発売の比率はさらに高まる結果となった。

当会の2020年度事業は、業界努力目標「Run to the Future!～限りなき挑戦～」のスローガンを踏まえるとともに、当会において策定したビジョン、ミッションに基づき、重要施策事項3項目（①事業運営体制の強化②開催支援③売上・収益拡大）について推進した。

事業推進に当たっては、コロナ禍の影響により開催を中止した研修、会議もあったが、書面決議、またリモート開催等により、各専門委員会をはじめ、理事会及び総会等を通じて施行者との連絡調整を密にするとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関しては、ボートレース事業の目的を達成させるため、（一財）日本モーターボート競走会（以下「競走会」という。）、（一財）BOATRACE 振興会（以下「振興会」という。）、（公社）日本モーターボート選手会（以下「選手会」という。）及び当会において組織するボートレースコロナ対策決定本部を立ち上げ、開催継続を前提としたボートレース業界としての迅速な施策決定を行った。

本会の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業としては、再開に向けて各種対策用ツールを作成して各競走場へ配布し、当時購入が困難であったマスクを24場に5万枚ずつ配布するなどの事業を行ったほか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援として、（公財）日本財団（以下「日本財団」という。）に4億8千万円の寄付を行った。

競走場においては、感染者が発生したことに伴い、宮島競走場、住之江競走場、桐生競走場及び戸田競走場で開催が打ち切りとなる事態も発生したが、次節等への影響を最低限に留めた。

また、当会の主たる事業として、場外発売管理システムを用いて、場間場外事務の効率的な運用を図るとともに、場間場外発売及び総合払戻における施行者間の精算事務を当会が実施することで、各施行者事務の軽減に貢献すべく対応を行った。

さらに、ギャンブル等依存症対策については、ギャンブル等依存症対策基本法に基づくギャンブル等依存症対策推進基本計画2年目の取り組みとして、モーターボート競走事業者として取り組まなければならない事業について、国土交通省等と連携を図りながら各種施策を実施した。

#### 〈当会のビジョン・ミッション〉

- ・ビジョン 「ボートレースがレジャーとして将来にわたって発展し、地域に貢献する」
- ・ミッション 「施行権を保障するとともに、施行者の良好な経営環境を実現する」

# 目 次

第一 概況 .....	1
1 会員の状況.....	1
2 役員について .....	3
3 各地区幹事及び専門委員会委員等について.....	3
第二 事業報告 .....	5
1 事業運営体制の強化.....	5
(1) 地方公営企業法適用支援.....	5
(2) 経営支援窓口の設置・運用 .....	5
(3) ボートレース事業研修の実施.....	5
(4) 当会業務推進体制の強化.....	6
2 開催支援.....	7
(1) 広域発売関係事業 .....	7
(2) 開催運営対応.....	8
(3) 場外発売場に関する諸問題への対応.....	9
(4) ギャンブル等依存症対策への対応 .....	9
3 売上・収益拡大.....	11
(1) 広報宣伝活動の充実.....	11
(2) キャッシュレス投票に関する調整 .....	11
(3) 集約トータリゼータシステムへの助成 .....	11
(4) 電話投票事業への対応 .....	11
(5) 選手処遇の検討.....	11
(6) 開催日程調整.....	11
(7) モーターボート競走連絡協議会の施策に関する事項.....	12
(8) 業界施策（ボートレース活性化委員会等）への対応.....	13
(9) 売上・収益拡大策の検討.....	13
4 会議関係.....	14
(1) 当会の運営 .....	14
(2) 専門委員会等の開催.....	14
(3) 新橋駅前ビル事務所貸付審査委員会の開催 .....	14
5 その他 .....	15
(1) 各種資料等の情報提供 .....	15
(2) 当会ホームページの管理運用.....	16
(3) 公益事業等への助成.....	16
(4) 収益事業について .....	16
第三 会議明細 .....	17
6 総務部 .....	17
7 開催支援部 .....	23



# 第一 概況

## 1 会員の状況

2020年度の会員数は、2021年3月31日現在で施行者35団体、地方自治体は103団体であり、その構成等は次のとおりである。

### 会員名簿

施行者名	職名	氏名
みどり市	市長	須藤昭男
戸田競艇企業団	企業長	菅原文仁
埼玉県都市競艇組合	管理者	原口和久
東京都六市競艇事業組合	管理者	臼井伸介
東京都三市収益事業組合	管理者	高橋勝浩
府中市	市長	高野律雄
青梅市	市長	浜中啓一
東京都四市競艇事業組合	管理者	渡部尚
浜名湖競艇企業団	企業長	菅本利隆
蒲郡市	市長	鈴木寿明
常滑市	市長	伊藤辰矢
半田市	市長	榊原純夫
津市	市長	前葉泰幸
越前三国競艇企業団	企業長	坂本憲男
滋賀県	知事	三日月大造
大阪府都市競艇企業団	企業長	永藤英機
箕面市	市長	上島一彦
尼崎市	市長	稲村和美
伊丹市	市長	藤原保幸
鳴門市	市長	泉理彦
松茂町ほか二町競艇事業組合	管理者	吉田直人
丸亀市	市長	梶正治
香川県中部広域競艇事業組合	組合長	栗田隆義
倉敷市	市長	伊東香織
備南競艇事業組合	管理者	片岡聡一
宮島ボートレース企業団	企業長	松本太郎
周南市	市長	藤井律子
下関市	市長	前田晋太郎
北九州	市長	北橋健治
中間市行橋市競艇組合	管理者	福田浩
芦屋町	町長	波多野茂丸
福岡市	市長	高島宗一郎
福岡都市圏広域行政事業組合	管理者	高島宗一郎
唐津市	市長	峰達郎
大村市	市長	園田裕史

施行者構成団体一覧表

競走場	施行者名	構成団体							
桐生	みどり市	みどり市							
戸田	戸田競艇企業団	川口市	蕨市	戸田市					
	埼玉県都市競艇組合	飯能市	加須市	本庄市	東松山市	さいたま市	春日部市	狭山市	
		羽生市	鴻巣市	深谷市	上尾市	草加市	越谷市	入間市	
江戸川	東京都六市競艇事業組合	八王子市	武蔵野市	昭島市	調布市	町田市	小金井市		
	東京都三市収益事業組合	多摩市	稲城市	あきる野市					
平和島	府中市	府中市							
多摩川	青梅市	青梅市							
	東京都四市競艇事業組合	小平市	日野市	東村山市	国分寺市				
浜名湖	浜名湖競艇企業団	浜松市	湖西市						
蒲郡	蒲郡市	蒲郡市							
常滑	常滑市	常滑市							
	半田市	半田市							
津	津市	津市							
三国	越前三国競艇企業団	越前市	坂井市						
琵琶湖	滋賀県	滋賀県							
住之江	大阪府都市競艇企業団	堺市	岸和田市	豊中市	東大阪市	池田市	吹田市	泉大津市	
		高槻市	貝塚市	守口市	枚方市	茨木市	八尾市	泉佐野市	
	箕面市	箕面市							
尼崎	尼崎市	尼崎市							
	伊丹市	伊丹市							
鳴門	鳴門市	鳴門市							
	松茂町ほか二町競艇事業組合	松茂町	北島町	板野町					
丸亀	丸亀市	丸亀市							
	香川県中部広域競艇事業組合	三豊市	まんのう町	琴平町	宇多津町				
児島	倉敷市	倉敷市							
	備南競艇事業組合	総社市	浅口市	里庄町	早島町				
宮島	宮島ボートレース企業団	大竹市	廿日市市						
徳山	周南市	周南市							
下関	下関市	下関市							
若松	北九州市	北九州市							
	中間市行橋市競艇組合	中間市	行橋市						
芦屋	芦屋町	芦屋町							
福岡	福岡市	福岡市							
	福岡都市圏広域行政事業組合	筑紫野市	春日市	大野城市	宗像市	太宰府市	古賀市	福津市	
		糸島市	那珂川市	宇美町	篠栗町	志免町	須恵町	新宮町	
唐津	唐津市	唐津市							
大村	大村市	大村市							

場数等	競走場数	24
	施行者数	35

(施行者構成内訳)

施行者区分	施行者数		構成自治体数	
	県	1	県	1
市	19	市	19	
町	1	町	1	
組合	9	市	42	
企業団	5	町	15	
合計	35		103	

## 2 役員について

2021年3月31日現在の役員は以下のとおりである。

### 役員名簿

役名	職名	氏名
会長	芦屋町長	波多野茂丸
副会長	府中市長	高野律雄
同	蒲郡市長	鈴木寿明
同	箕面市長	上島一彦
同	下関市長	前田晋太郎
理事	専務理事	古川秀雄
監事	青梅市長	浜中啓一
同	浜名湖競艇企業団企業長	菅本利隆
同	伊丹市長	藤原保幸
同	周南市長	藤井律子
同	唐津市長	峰達郎

## 3 各地区幹事及び専門委員会委員等について

2021年3月31日現在の各地区幹事、専門委員会委員は以下のとおりである。

### 各地区幹事名簿

地区名	施行者名	職名	氏名
関東	府中市	事業部長	柏木茂永
東海	蒲郡市	ボートレース事業部長	近藤章仁
近畿	箕面市	管理者	栢本貴男
瀬戸内	周南市	管理者	山本貴隆
九州	芦屋町	管理者	大長光信行

### 新橋駅前ビル事務所貸付審査委員会

地区名	施行者名	職名	氏名
総務関係委員会	浜名湖企業団	企業次長	松島伸吾
総務関係委員会	丸亀市	管理者	大林諭
開催支援関係委員会	東京都六市組合	事務局長	村野正義
開催支援関係委員会	常滑市	管理者	山口学
		専務理事	古川秀雄



総務関係委員会名簿

地区名	施行者名	職名	氏名
関東	戸田競艇企業団	事務局 長	八木橋 英一
	東京都三市組合	事務局 長	笠松 浩一
	府中市	事業部 長	柏木 茂永
	青梅市	事業部 長	為政 良治
東海	浜名湖企業団	企業次 長	松島 伸吾
	蒲郡市	ボートレース事業部長	近藤 章仁
近畿	越前三国企業団	事業局 長	高山 良則
	箕面市	管理 者	栢本 貴男
	伊丹市	管理 者	奥本 正
瀬戸内	丸亀市	管理 者	大林 諭
	周南市	管理 者	山本 貴隆
	下関市	管理 者	山田 祐作
九州	芦屋町	管理 者	大長光 信行
	福岡市	ボートレース事業部長	高山 嘉樹
	唐津市	管理 者	日下 義信

開催支援関係委員会名簿

地区名	施行者名	職名	氏名
関東	みどり市	競艇事業局 長	大澤 延之
	埼玉県都市組合	事務局 長	柴田 晃
	東京都六市組合	事務局 長	村野 正義
	東京都四市組合	事務局 長	大野 昭
東海	常滑市	管理 者	山口 学
	津市	ボートレース事業部長	内田 博久
近畿	滋賀県	総務部事業課 長	天川 隆男
	大阪府都市企業団	事務局 長	東山 育男
	尼崎市	ボートレース事業部長	小椋 修
瀬戸内	鳴門市	管理 者	近藤 伸幸
	倉敷市	管理 者	矢島 薫
	宮島ボートレース企業団	企業長補 佐	鈴木 準市
九州	北九州市	公営競技局次 長	横山 久
	大村市	管理 者	馬場 宏幸

## 第二 事業報告

### 1 事業運営体制の強化

#### (1) 地方公営企業法適用支援

新たに地方公営企業法を適用する施行者に対し、導入までの手続き、先行導入施行者の状況及び決算科目案等の情報提供を行った。

なお、2020年度末時点で、企業法全部適用施行者は19団体、一部適用施行者は10団体、合計で全35施行者の内、29施行者が全部または一部適用団体となった。

#### (2) 経営支援窓口の設置・運用

施行者の経営改善に関する相談窓口を事務局に設置し、協会として可能な支援を行った。相談案件は、売上・収益の改善、施設改善、労務問題、地方公共団体金融機構納付金に関する事など多岐に渡り、必要に応じ弁護士、会計士等専門家の助言を受けながら、関係先との調整を行った。

経営支援窓口の運用にあつては、特に地方公営企業法適用支援の範囲について、従来からの新規に一部適用もしくは全部適用への移行業務だけではなく、一部適用から全部適用への移行業務にも拡充し、施行者が全部適用を目指す一助となる支援が実施できるよう、要領の改正を行った。

#### (3) ボートレース事業研修の実施

2020年度中に協会が行った研修は以下のとおりである。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部研修の開催を見合わせた。

##### ア 新任者研修

人事異動に伴う新任の施行者職員を対象に、競走法の概要、関連団体の役割、資金の流れ、業界の施策など事業全般に関する基礎知識研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、幹部職員向け研修を見合わせ、一般職員向け研修は、資料配布のみの対応とした。

##### イ 場外発売管理システム研修

場外発売を担当するの新任者を対象とした広域発売事務に関する基本的な事務手続き及びシステム操作に関する研修について、地区毎の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。

#### ウ 決算事務研修

予算・決算担当者を対象に、国土交通省へ報告する年度収支決算書の作成、地方公共団体金融機構納付金制度に係る事務等に関する研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、動画配信により行った。

#### エ 決算分析研修

経営判断に携わる職員を対象に、公認会計士を講師として招へいし、「2019年度決算分析レポート」を使用し、2019年度決算の分析結果を迅速に周知し、2021年度事業や予算策定に役立てることを目的とした研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、リモート開催により行った。

#### オ ギャンブル等依存症対策研修

(一財)ギャンブル依存症予防回復支援センター(以下「支援センター」という。)が運営しているサポートコールのカウンセラーを講師として招へいし、競走場及び場外発売場のギャンブル等依存症担当者を対象に、相談者が来場した場合の対応方法等に関する研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。

#### カ 従事員向け研修

競走場従事員を対象とした接遇マナー向上研修の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。

#### キ 個別研修

施行者からの依頼により実施する個別研修については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、特段の要望がなく、開催には至らなかった。

### (4) 当会業務推進体制の強化

ア ビジョン・ミッションに基づく業務推進を行うため、必要となる規程改正等を行った。

#### イ ボートレース Sustainable Support 基金の設置

ボートレース事業の社会的責務を果たすため、大規模災害や新型感染症等のまん延等が発生した際に、被災支援を行うことで、持続可能な社会に寄与することを目的として、5億円を上限とする基金を設置した。

## 2 開催支援

### (1) 広域発売関係事業

#### ア 場外発売管理システムの管理運用

施行者の事務処理軽減のため構築した場外発売管理システムについて、更なる利便性の向上を図るため所要の改修を行った。

また、業界全体の事務処理の改善を図るため、場外発売管理システムの開催日程データと、振興会が管理する投票系システムとのデータ連携を実施しているが、その利用範囲を拡大し、競技系システムにおいても利用できるよう改修を行った。

#### イ 精算事業等の事務処理の合理化

場間場外発売を実施するため、施行者間契約の取り纏めを行うとともに、施行者間にて統一的な場間場外発売に係る運用ルールや委託料、時効金の精算を行うため、2021年度場間場外発売運営基準を申し合わせた。

また、当会を介して実施した施行者間の精算事務については、委託料の繰替払残額・時効金関係に係る所要経費の認定を適切に行い、2020年度の精算金額は約282億円（繰替払関係で約269億円、時効金関係で約13億円）となり、関係施行者への請求及び送金に係る事務処理を行った。

#### ウ 場間場外発売の日程管理

場間場外発売の日程について、振興会の中央情報処理センターとデータ連携が開始されたことにより、各場のホームページ上の日程と当会で管理している場外発売管理システム上の日程において正確な日程管理が求められていることから、更なる管理の徹底を図った。

なお、2020年度の場間場外発売に関する実績は、参加日数（同一場内で複数施行者が同一競走を受託している場合は重複分を控除している）は緊急事態宣言下での無観客での開催などの影響で、209,002日（前年度比92.7%）、売上は約3,612億円（前年度比82.0%）となった。

#### エ 全国総合払戻の管理・運用

2020年度全国総合払戻については、24競走場、75場外発売場（地区間での総合払戻では2場外発売場）にて運用を行い、総合払戻実施場に設置している自場導入メーカー以外の総合払戻端末について定期保守及び消耗品の調達を行うとともに、総合払戻の実施に際して発生した舟券の紛失・盗難等に対して、迅速な情報共有を行い、各場での円滑かつ安全な払戻業務の運用に努めた。

当会を介して実施した総合払戻に係る施行者間の精算金額は24.8億円（内訳は払戻金関係が24.3億円、返還金関係が0.5億円）であり、当該金額について関係施行者に対する請求及び送金に係る事務処理を行った。

なお、総合払戻実績については、総合払戻金額が34.7億円（前年度比72.4%）、総合払戻券数が65.8万枚（前年度比74.7%）となった。

## （2）開催運営対応

### ア 開催事務に対する支援

(ア)選手のマイナンバー管理・運用を行うとともに、引き続き各施行者、競走会等関係団体に対して2020年選手賞金に係る法定調書等を作成し、送付した。

(イ)民間会社がボート・モーターを所有する競走場における2021年度ボート・モーター借上料について、(一社)全国モーターボート競走施設所有者協議会と調整を行った。

(ウ)新型コロナウイルス感染症防止対策として、施行者、関係団体及び監督官庁と連携を密にし各種調整を行い、ガイドライン、競走場等での感染防止対策及び感染者が確認された場合の対応要綱を策定し、必要に応じて改訂（第6版）を行った。

感染拡大防止対策として実施した無観客での開催に伴い、払戻金について投票システム上の払戻有効期間を超える払戻に対する時効金延長対応を行うことにより、延べ6,104券の舟券についてその真正の確認を行い、必要な精算を行うとともに、無観客での開催期間中に競走場において払戻のみ受け付ける臨時払戻対応及び郵送での払戻対応を行った。

有観客による開催の再開時には、競走場等での感染対策等を策定し、職員を現地に派遣してガイドラインに基づく事前確認を行うとともに、感染防止対策に係るポスター・ステッカー等といったツールを作成・配布し、入手困難となっていたマスクを確保して各競走場に120万枚（1場5万枚）を配布した。さらに、関係者から感染の確認がなされた場合に、安全を確保した中で開催継続を可能とすべく、迅速なPCR検査実施体制を構築した。

また、刻々と変化する状況に適切に対応するため、日々のメール連絡等により必要な情報を各施行者に周知した。

### イ 中央情報処理センターの運用に係る調整

場間場外発売の公正かつ安全な運用を徹底するため、中央情報処理センターを管理する振興会と協議し、場間場外発売時の連絡体制及び障害発生時の対処方法等について調整を行った。

更に、当会が管理する場外発売管理システムから開催日程や場外日程等のデータ連携について競技系のシステムで利用できるように必要な調整を行った。

#### ウ 中止順延時等の対応

2020年度は荒天等による開催の中止順延が延40日あり、場外発売等の日程変更等について施行者の円滑な事務運用が可能となるよう支援・協力を行った。

#### エ 労務問題への対応

労務対策上必要な各種データについて取り纏めを行い、各施行者へ情報提供を行った。また、臨時従事員について、2020年度から会計年度任用職員制度が施行されたことに伴い、総務省及び顧問弁護士の見解も参考としながら、必要な情報提供を行った。

なお、全国労務対策責任者会議については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。

#### オ 警備問題への対応

競走場等における暴力団排除等の秩序維持を図るため、他公営競技関係者と合同による警備会議等を開催し、情報の共有化を図った。

また、(公財)モーターボート競走保安協会(以下「保安協会」という。)との合同地区会議の開催、各場に配置されている保安協会調査役の活動状況について情報交換を行うなど連携に努めた。

なお、警備関係連絡責任者会議については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。

### (3) 場外発売場に関する諸問題

新設2場(BTSながと、BTS尾道)に対し、場間場外発売事務手続、場外発売管理システムの利用方法等について説明を行った。

また、既存場に対しては、BTS習志野が2020年7月30日付で廃止することとなったため、国土交通省との調整・手続きについて支援・協力を行った。

### (4) ギャンブル等依存症対策への対応

ギャンブル等依存症対策基本法に基づき、2019年4月にギャンブル等依存症対策推進基本計画が策定されたことに伴い、モーターボート競走事業者として取り組まなければならない事項が明確化されたことから、基本計画3ヶ年目の2年目の取り組みとして、その内容について、国土交通省と実施内容についての調整を行い、関係団体と連携して対応したほか、施行者に対しては適宜情報提供等を行うなど、事業者としての責務を果たすための施策を実施した。

支援センターに係る業務協力として、引き続き当会から人的支援等を行い、より一層連携を密にしたほか、ボートレースのお客様のみならず幅広い層からのギャンブル等依存症に係る相談受付、調査研究及び回復支援等の運営に関する支援及び連携を行った。

また、競走場等におけるギャンブル等依存症対策として、場内に設置されたATMを撤去するための経費支援を桐生競走場、平和島競走場、若松競走場及び丸亀競走場及びBTS市原、BTS名古屋、BTS神戸新開地に対して行った。

### 3 売上・収益拡大

#### (1) 広報宣伝活動の充実

ア モーターボート競走事業活性化資金を原資とする広報宣伝活動

4 団体合意書に基づき振興会が実施する当該事業について、毎年度拠出金が減少しており実施事業が絞られてきている中で、有用な実施事業に向けて、施行者の意見を取り纏め、当会から振興会に対してフィードバックを行った。

イ 繰出金・配分金に関する広報

当会ホームページ内において、施行者の一般会計への繰出金・配分金の使途に関する内容について、引き続き一般に周知を行った。

#### (2) キャッシュレス投票に関する調整

キャッシュレス投票については24競走場中22場が導入しており、新規導入予定施行者に対しての情報提供を行った。

#### (3) 集約トータリゼータシステムへの助成

当会の助成策として、競走場側に設置する投票システムの機器を更新する場合には投票関連機器に対して1,500万円、場外発売場がシンプルBTSシステムに移行する場合には導入費として500万円を上限に助成を行った。

また、2021年度から開始するシステムの更新対象となる17場（12競走場、5場外発売場）のスケジュール調整を行った。

#### (4) 電話投票事業への対応

2021年度の電話投票に関する運営基準について、文言の一部変更をするに留め、引き続き現状スキームを維持することとする申し合わせを行った。

#### (5) 選手処遇の検討

選手会と賞金支払いに関する運用面について調整し、2021年度の選手処遇要領へ反映し、業務関係連絡会議を通じて施行者に情報提供を行った。

#### (6) 開催日程調整

ア ナイターレース開催場

ナイターレースは7競走場が通年（住之江競走場の年末年始を除く）での開催をしており、2021年度開催について、以下の調整を行った。

主な調整事項

(ア) 2021年度開催日程

(イ) 12レース締切時刻ルール策定



- (ウ)高グレード競走開催時における一般戦競合日程の決定
- (エ)地区選手権の毎年度均等開催に関する調整
- (オ)競走会、振興会、(株)日本レジャーチャンネル(以下「JLCという。」との折衝
- (カ)その他、日程及び進行時間等の調整に関するルール策定

#### イ モーニングレース開催場

モーニングレースはGⅢ以下の競走において、三国競走場が上半期、鳴門競走場が下半期、徳山競走場、芦屋競走場及び唐津競走場が通年で開催をする中において、2021年度開催について、以下の調整を行った。

##### 主な調整事項

- (ア)2021年度の総開催日数及び開催場
- (イ)2021年度開催日程
- (ウ)1レーススタート展示時刻のルール策定
- (エ)スタート展示時刻前倒しに関するスケジュール調整
- (オ)競走会、振興会、JLCとの折衝
- (カ)2022年度以降に関するモーニングレース基本事項の調整
- (キ)その他、調整に関するルール策定

#### ウ デイレース開催場

2021年度の開催日程について、必要な運用ルール、スケジュール及び事務手続きを取り纏めた上で調整を行った。

また、2021年度の開催日程が確定したことを受けて、関係団体に対して各種振興施策への反映のため、情報提供を行った。

#### (7) モーターボート競走連絡協議会の施策に関する事項

開催日数等調整会議及びモーターボート競走連絡協議会において、2021年度各競走場の年間開催回数及び年間開催日数等に係る国土交通省告示の公布に向け、一競走場当たりの年間開催日数、年間開催回数及び一施行者当たりの年間開催回数について取り纏めを行った。更に、競走場及び場外発売場における経営状況等を確認するため、競走場等ヒアリングを10競走場及び10場外発売場において実施したが、特に、選手の不正防止対策、新型コロナウイルス感染症対策、ギャンブル等依存症対策に重点を置いて確認を行った。

なお、モーターボート競走関係全国責任者会議については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一堂に会する開催を見合わせ、書面決議により、2021年度業界努力目標「Run To The Future!～限りなき挑戦～」を決定した。

(8) 業界施策（ボートレース活性化会議等）への対応

本場周辺30km圏活性化に向け、共同事務局として効率的かつ効果的に事業展開が図られるよう振興会と調整を行った。

また、ボートレース活性化会議においては、業界施策の決定及び推進に向けた情報提供を行うため当会が主催する会議等において施行者からの要望事項を取りまとめ、円滑に施策が実施できるよう努めた。

主な検討項目

(ア) ナイターレースの時間拡大について

(イ) モーニングレースについて

(9) 売上・収益拡大策の検討

施行者の良好な経営環境を目指し、売上拡大及び業務効率化による施行者利益拡大を図るため、従来の決算状況取り纏めに加え、経営コンサルタントの専門家を交えた分析を行ったほか、施行者対して情報提供を行った。併せて、関係団体、関係省庁への現状報告及び勉強会を行った。

## 4 会議関係

### (1) 当会の運営

当会の運営については、理事会、通常総会を開催し、施行者の意見を反映するため適切な運営に努めた。

また、監査を開催し、事務執行の妥当性及び財務諸表等の正確性について監事の認証を受けた。

### (2) 専門委員会等の開催

専門委員会を開催して、会長の諮問事項等について、調査、審議または立案を行い、会長にその結果を答申するとともに、案件によっては各専門委員会正副委員長打合せ会議を開催して、専門委員会間の連絡調整を行った。

### (3) 新橋駅前ビル事務所貸付審査委員会の開催

当会の所有する新橋駅前ビルの賃貸等に関して、新型コロナウイルス感染症拡大による影響等を考慮し、賃貸料の値下げや、分割による賃貸等柔軟な対応を可能とするための各種検討を行った。

## 5 その他

### (1) 各種資料等の情報提供

売上・入場者、決算、他公営競技の状況等を取り纏め、施行者及び関係団体へ情報提供を行った。

なお、2020年度中に作成の上、情報提供を行った各種資料等は、以下のとおりである。

#### ア 全国モーターボート競走場一覧表（電子データ）

発行年月 2020年4月

配布先 各施行者・各場外発売場

内容 競走場及び場外発売場の所在地、各競走場の年間開催日数、モーターボート競走年度別開催施行者数の変遷等

#### イ 2019年度調査統計資料（電子データ）

発行年月 2020年6月

配布先 各施行者・国土交通省・総務省・関係団体

内容 モーターボート競走の入場・売上に関する諸統計を年度別、施行者別、競走場別等に分類、他公営競技の関連統計資料も併載

#### ウ モーターボート競走事業収支決算書記載要領

発行年月 2020年6月

配布先 各施行者

内容 施行者統一様式の収支決算書の記載要領

#### エ 収益金均てん化及び周辺対策実施状況調（電子データ）

発行年月 2020年9月

配布先 各施行者

内容 2019年・2020年度の都府県・市町村への収益金均てん化及び周辺対策の実施状況（予定を含む）

#### オ 2019年度施行者別決算分析レポート

発行年月 2020年10月

配布先 各施行者・国土交通省・関係団体

内容 各施行者の2019年度決算分析

#### カ 2019年度モーターボート競走事業収支決算集計（電子データ）

発行年月 2020年12月

配布先 各施行者・国土交通省・総務省・関係団体

内容 各施行者の2019年度収支決算状況

キ 2021年度モーターボート競走選手処遇要領（電子データ）  
発行年月 2021年1月  
配布先 各施行者・国土交通省・競走会・選手会・日本財団  
内容 各レースの賞金基準、賞金基準の運用及び諸手当等統一事項

ク BOATRACE MONTHLY REPORT (No.109~No.120)  
発行年月 各月  
配布先 各施行者・国土交通省・総務省・関係団体等  
内容 競走会及び振興会と合同で月刊業界情報誌を発行

ケ 2020年度版モーターボート競走ハンドブック補遺版（電子データ）  
発行年月 2021年3月  
配布先 各施行者・国土交通省・関係団体等  
内容 モーターボート競走に関する法令通達

#### (2) 当会ホームページの管理運用

業界関係者、報道関係者及び一般市民に広く場間場外発売日程、売上及び施行者収益の使途等ボートレース関連の情報を周知するため、ホームページの更なる内容の充実を図るとともに、徹底した管理・運用を行った。

#### (3) 公益事業等への助成

一般財団法人地域創造に対し、公益事業助成として1,830.7万円の寄付を行った。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した事業があったことから地域創造と助成額の調整を行った。

また、選手会に対し、選手共済事業助成金18.1億円、同特別共済事業助成金19.5億円、保安協会に対し、負担金1.9億円、競走用燃料費の一部負担として競走会に対し、負担金3.7億円の各拠出及び支援センターに対し、管理・運営費として370万円の寄付を行った。

さらに、日本財団が行っている新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援に対し、4億8千万円の寄付を行った。

#### (4) 収益事業について

新橋駅前ビル事務所の賃貸事業については、テナント入居のための内覧会等の実施を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、賃貸借契約の締結には至らなかった。

### 第三 会議明細

#### 6 総務部

総務部において、2020年度に開催した会議は次のとおりである。

1. 通常総会及び臨時総会	4回
2. 理事会	6回
3. 総務関係委員会	7回
4. 監査	1回
5. 新橋駅前ビル事務所貸付審査委員会	3回
6. 「2021年度ナイトレース開催日程」調整会議	3回
7. 「ナイトレース時間延長に関する会議」	2回
8. 「2021年度モーニングレース開催日程」調整会議	4回
9. ギャンブル依存症対策に関する説明会	3回
10. ギャンブル等依存症対策基本法及び同推進基本計画に関する説明会	1回

## 通常総会及び臨時総会

第1回臨時総会 2020年6月15日（月）（書面決議）

### 議 題

議案第1号 2020年度収支予算について（第1次補正）

通常総会 2020年6月8日（月）（書面決議）

### 議 題

議案第1号 2019年度事業報告について

議案第2号 2019年度決算について

議案第3号 2020年度事業計画の変更について

議案第4号 2020年度収支予算について（第2次補正）

第2回臨時総会 2020年10月30日（金）（書面決議）

### 議 題

議案第1号 理事の選任に関する件

第3回臨時総会 2021年2月15日（月）（リモート開催）

### 議 題

議案第1号 2020年度収支予算について〈第3次補正〉

議案第2号 2021年度事業計画について

議案第3号 2021年度収支予算について

### 報 告

報告第1号 諸規程の改正について

報告第2号 ボートレース事業の経営改革について

報告第3号 不正防止の対応について

報告第4号 新型コロナウイルス感染症対策について

## 理事会及び臨時理事会

第1回 2020年5月7日（木）（書面決議）

### 議 題

1. 2020年度第1回臨時総会の開催に関する件
2. 規程改正について
3. 2020年度通常総会付議事項について

第1回臨時理事会 2020年6月5日（金）（書面決議）

### 議 題

1. 2020年度総会付議事項に関する件

第2回臨時理事会 2020年10月20日（火）（書面決議）

### 議 題

1. 理事の選任に関する件

第2回 2020年11月27日（金） 於：蒲郡競走場会議室

議 題

1. 会長代行の選出について
2. 次年度予算策定方針について
3. 総務省関係団体への拠出金について

報告事項

1. 職務の執行状況の報告について
2. 不正防止対策について
3. 新型コロナウイルス感染症の対策について

第3回 2021年2月1日（月）（リモート開催）

議 題

1. 規程改正について
2. 2020年度第3回臨時総会付議事項について

報告事項

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

第3回臨時理事会 2021年2月15日（月）（リモート開催）

議 題

1. 新橋駅前ビルの賃貸に係る取扱いについて

報告事項

1. 職務の執行状況の報告について

総務関係委員会

第1回 2020年5月4日（月）（書面決議）

議 題

1. 正副委員長の選任について
2. 2020年度第1回通常理事会付議事項について

第2回 2020年6月1日（月）（書面決議）

議 題

1. 2020年度第1回臨時理事会付議について

第3回 2020年8月12日（水）（リモート開催）

議 題

1. 経営支援窓口設置要領の変更について
2. 総務省関連団体への寄付について（地域創造）

報告事項



1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 施行者月次決算調査依頼について
3. 公営競技納付金について
4. 2～7月期公営競技売上動向について
5. 選手会からの要望について
6. 新橋駅前ビル賃借について
7. 危機管理室の設置について

第4回 2020年10月13日（火） 於：丸亀競走場会議室  
議 題

1. 2021年度事業計画・予算について
2. その他

報告事項

1. 2019年度決算速報について
2. 2020年1月～9月の売上状況について
3. ギャンブル依存症予防回復支援センター相談実績について
4. 新型コロナウイルス感染症対策について
5. その他

第5回 2020年12月23日（水） 於：BOATRACE 六本木ビル、一部リモート出席  
議 題

1. 2021年度事業計画・予算（案）について
2. 各種規程改正（案）について
3. その他

報告事項

1. 払戻金課税について
2. 進行時間の登録について
3. その他

第6回 2021年1月22日（金）（リモート開催）

議 題

1. 2020年度第4回通常理事会付議事項について

報告事項

1. 緊急事態宣言への対応について
2. その他

第7回 2021年3月20日（土） 於：尼崎競走場会議室、一部リモート出席  
議 題

1. 2022年度総務関係委員会審議事項について
2. 達の制定について

### 3. その他

#### 報告事項

1. ボートレース振興会広報事業について
2. ミッドナイトレースの試行実施について
3. ギャンブル等依存症対策推進基本計画の実施状況について
4. その他

#### 2019年度監査

2020年4月22日（水） 於：BOATRACE 六本木ビル

#### 議 題

1. 2019年度監査について

#### 新橋駅前ビル事務所貸付審査委員会

第1回 2020年6月26日（金）（書面開催）

#### 議 題

1. 委員長の選任について
2. 新橋駅前ビルリーシングマネージメントについて

第2回 2020年7月31日（金） 於：浜名湖競走場会議室

#### 議 題

1. 評価基準表について

第3回 2021年3月24日（水） 於：BOATRACE 六本木ビル、一部リモート出席

#### 議 題

1. 今後のリーシング活動について

#### 「2021年度ナイターレース開催日程」調整会議

第1回 2020年6月30日（火）（書面開催）

#### 議 題

1. 12レース締切時刻ローテーション方法の決定について
2. SG、PG1、G1競走等における一般戦競合の方法

第2回 2020年8月11日（火） 於：第一セントラルビル会議室（岡山）

#### 議 題

1. ナイターレースに関する調整について

第3回 2020年11月30日（月）（リモート開催）

#### 議 題

1. ナイターレースに関する調整について

「ナイター時間延長に関する会議」

第1回 2020年11月10日（火） 於：笹川記念会館、一部リモート出席  
議 題

1. これまでの経緯
2. 実施要項（案）について
3. 2021年度の実施に関する基本方針（案）について
4. 他競技の売上実績について

第2回 2020年12月23日（水） 於：BOATRACE 六本木ビル、一部リモート出席  
議 題

1. ナイター時間延長について

「2021年度モーニングレース開催日程」調整会議

第1回 2020年8月9日（日） 於：JR博多シティ会議室  
議 題

1. 2ヶ年（2018～2019年）の売上状況報告
2. 1レーススタート展示時間前倒し（8：26→8：15）について

第2回 2020年8月28日（金） 於：JR博多シティ会議室  
議 題

1. 1レーススタート展示時間前倒し（8：26→8：15）について
2. 次年度開催日数の考え方について

第3回 2020年10月24日（土） 於：JR博多シティ会議室  
議 題

1. モーニング開催日程に係る調整事項について
2. 今後のスケジュールについて

第4回 2020年11月21日（土） 於：第一セントラルビル会議室（岡山）  
議 題

1. モーニング開催日程に係る調整事項について

## 7 開催支援部

開催支援部において、2020年度に開催した会議は次のとおりである。

1. 開催支援関係委員会	6回
2. 業務関係連絡会議	1回
3. 各地区警備責任者連絡会議	5回
4. 競輪・オートとの各地区暴追対策合同情報交換会議	6回
8. 広域発売会議	1回
9. 関東地区の日程調整に係る会議	2回
10. 東海地区昼間開催の日程調整に係る担当者会議	1回
11. 西日本地区昼間開催の日程調整に係る担当者会議	1回

## 開催支援関係委員会

第1回 2020年5月29日（金）（書面決議）

### 提案議題

1. 正副委員長の選出について
2. 関係団体委員の選出について
3. ギャンブル等依存症対策に係る全施協助成策の審査について

第2回 2020年6月26日（金）（書面決議）

### 議 題

1. 投票関連機器更新に関する全施協助成策の審査について
2. 新型コロナウイルス感染症防止対策に伴う場外発売場への支援要請について

第3回 2020年9月18日（金）（リモート開催）

### 議 題

1. ギャンブル等依存症に係る助成策の審査について
2. 集約システム更新助成策の審査について
3. 2020年度総合払戻運営基準の別表一部改正について
4. 2021年度選手処遇について

### 報告事項

1. 2021年度場間場外発売映像情報提供サービスについて
2. 新型コロナウイルスPCR検査体制について

第4回 2020年11月24日（火） 於：常滑競走場会議室、一部リモート出席

### 議 題

1. ギャンブル等依存症に係る助成策の審査について
2. 集約システム更新助成策の審査について
3. 2021年度場間場外発売運営基準（案）について
4. 2021年度電話投票に関する運営基準（案）について
5. 2021年度総合払戻運営基準（案）について
6. 2021年度選手処遇について

### 報告事項

1. 進行時間の登録について
2. 選手の不正防止について

第5回 2021年1月25日（月）（リモート開催）

### 議 題

1. ギャンブル等依存症に係る助成策の審査について
2. 集約システム更新助成策の審査について
3. 総合払戻運営基準の一部改正について
4. 2021年度振興資金特別会計事業について
5. 不正防止の対応について

## 報告事項

1. 中央センターにおけるバックアップ機能について
2. 選手の親類が来場したときの対応について
3. 共通マークカードのデザイン変更について
4. 選手処遇の変遷について
5. 緊急事態宣言への対応について

## 第6回 2021年3月16日(火)(リモート開催)

### 議 題

1. ギャンブル等依存症対策に係る全施協助成策の審査について
2. 次年度委員会の重要審議事項について

### 報告事項

1. 舟券購入の考え方について
2. 災害時の情報収集について
3. PCR検査体制の構築について
4. 整備士相互派遣体制について
5. 警備マニュアルの確認について
6. ミッドナイトレースについて

## 業務関係連絡会議

### 第1回 2020年12月11日(金) 於: TKP ガーデンシティ品川、一部リモート出席

### 議 題

1. 2021年度選手処遇について
2. 新型コロナウイルス感染症対策について

### 報 告

1. 2021年度モーターボート競走選手共済事業助成金について
2. 2020年選手賞金等支払調書について
3. 事故報告の取扱いについて
4. 競走場及び場外発売場における設備変更届の取扱いについて

## 各地区警備責任者連絡会議

### 第1回 2020年9月23日(水) 於: オリエンタルホテル博多

### 九州地区警備責任者連絡会議

### 講 話「暴力団の情勢と対策について」

九州管区警察局 広域調整部広域調整第一課 課長補佐 仲村 潤 様  
九州管区警察局 広域調整部広域調整第一課 課長補佐 山内 毅裕 様

### 議 題

1. 暴力団・不法行為者の追放対策について

### 報告事項

1. 全施協からの報告事項について
2. 保安協会の業務推進状況について

第2回 2020年9月25日（金） 於：新大阪ワシントンホテル  
近畿地区警備責任者連絡会議

講 話「暴力団の情勢と対策について」

近畿管区警察局 広域調整部広域調整第一課 課長補佐 中田 清隆 様

議 題

1. 暴力団・不法行為者の追放対策について

報告事項

1. 全施協からの報告事項について
2. 保安協会の業務推進状況について

第3回 2020年10月7日（水） 於：名鉄グランドホテル  
東海地区警備責任者連絡会議

講 話「暴力団の情勢と対策について」

中部管区警察局 総務監察・広域調整部広域調整第一課

課長補佐 打田 知也 様

議 題

1. 暴力団・不法行為者の追放対策について

報告事項

1. 全施協からの報告事項について
2. 保安協会の業務推進状況について

第4回 2020年10月14日（水） 於：法曹会館  
関東地区警備責任者連絡会議

講 話「暴力団の情勢と対策について」

関東管区警察局 広域調整部広域調整第一課 課長補佐 佐藤 亮一 様

議 題

1. 暴力団・不法行為者の追放対策について

報告事項

1. 全施協からの報告事項について
2. 保安協会の業務推進状況について

第5回 2020年10月19日（月） 於：ホテルグランヴィア岡山  
瀬戸内地区警備責任者連絡会議

講 話「暴力団の情勢と対策について」

中国四国管区警察局 総務監察・広域調整部広域調整第一課

課長補佐 本田 新 様

中国四国管区警察局四国警察支局広域調整課 課長補佐 濱窪 昌弘 様

議 題

1. 暴力団・不法行為者の追放対策について

報告事項

1. 全施協からの報告事項について
2. 保安協会の業務推進状況について

競輪・オートとの各地区暴追対策合同情報交換会議

第1回 2020年7月16日(木) 於：ホテルグランヴィア岡山

中国・四国地区暴追対策合同情報交換会議

議 題

1. 排除対象者特定(確認)の情報交換
2. 排除対象者特定(確認)事例の発表・意見交換

総 括

排除対象者(確認)結果の発表等

第2回 2020年8月20日(木) 於：ホテルセントノーム京都

近畿地区暴追対策合同情報交換会議

議 題

1. 排除対象者特定(確認)の情報交換
2. 排除対象者特定(確認)事例の発表・意見交換

総 括

排除対象者(確認)結果の発表等

第3回 2020年9月10日(木) 於：ホテルリソル函館

東北・北海道地区暴追対策合同情報交換会議

議 題

1. 排除対象者特定(確認)の情報交換
2. 排除対象者特定(確認)事例の発表・意見交換

総 括

排除対象者(確認)結果の発表等

第4回 2020年9月24日(木) 於：法曹会館

関東地区暴追対策合同情報交換会議

議 題

1. 排除対象者特定(確認)の情報交換
2. 排除対象者特定(確認)事例の発表・意見交換

総 括

排除対象者(確認)結果の発表等

第5回 2020年10月6日(火) 於：オリエンタルホテル博多



## 九州地区暴迫対策合同情報交換会議

### 議 題

1. 排除対象者特定（確認）の情報交換
2. 排除対象者特定（確認）事例の発表・意見交換

### 総 括

排除対象者（確認）結果の発表等

## 第6回 2020年10月21日（水） 於：名鉄グランドホテル 東海地区暴迫対策合同情報交換会議

### 議 題

1. 排除対象者特定（確認）の情報交換
2. 排除対象者特定（確認）事例の発表・意見交換

### 総 括

排除対象者（確認）結果の発表等

## 広域発売会議

### 第1回 2021年3月9日（金）（リモート開催）

### 議 題

- (1) 2021年度場間場外発売の概要について
- (2) 場間場外発売時の注意事項について
  - ①場間場外発売事務手続きマニュアル
  - ②中止発生時の対応
- (3) 場外発売管理システムの改修について
- (4) 場外発売管理システム運用に関する注意事項について
- (5) 2021年度電話投票について
- (6) 場外発売場について
- (7) 2021年度総合払戻について

## 関東地区4場開催日程調整担当者会議

### 第1回 2020年11月21日（土） 於：平和島競走場会議室

### 議 題

- (1) 共通認識事項の確認
- (2) 来年度日程における留意事項の確認

## 関東地区4場開催日程に係る部局長会議

### 2020年12月16日（水） 於：平和島競走場会議室

### 議 題

- (1) 共通認識事項に基づく日程の最終確認について
- (2) 次年度における共通認識事項の確認について
- (3) 次年度幹事について

東海地区開催日程調整に係る担当者会議

2020年11月25日（水） 於：AP名古屋

議 題

1. 東海地区開催日程に係る調整事項について

西日本地区昼間開催の日程調整に係る担当者会議

2020年10月26日（月） 於：スタジアム前会議室（広島）

議 題

1. 西日本地区開催日程に係る調整事項について